

令和6年度(2024年度)秋季特別展

紙芝居の歴史と 阪本一房

第19回全国紙芝居まつり
宝塚大会プレイベント



▲ 阪本一房氏(箕面紙芝居まつりでの上演)



▲ 街頭紙芝居時代の阪本一房氏



紙芝居「たすけて」▶
作・画 小森時次郎

開館時間 ▶ 午前9時30分～午後5時15分

休館日 ▶ 祝日・振替休日を除く月曜日、
10月15日(火) 11月5日(火)

観覧料 ▶ 大人200円(160円)・
高校・大学生100円(80円)・
小中学生50円(40円)

会期 10月12日(土)～
11月24日(日)

無料観覧日 10月12日(土)
11月16日(土)
11月17日(日)

*()内は20名以上の団体割引料金 *市内在住の65歳以上の方は100円。
*市内在住で障がい者手帳をお持ちの方と介助の方は無料。
*市内の小中学生は「ぐるっとすいたカード」を提示するか、土曜日の来館は無料。

協力:第19回全国紙芝居まつり宝塚大会実行委員会

阪本一房は1919年、吹田市の神境町（現在の南高浜町）で生まれ、1920年代の大正新興美術運動の流れを汲む「人形芝居出口座」を吹田市出口町に創設し、1975年～2000年まで関西の人形劇文化の一翼を担いました。晩年は、紙芝居活動に注力し、関西一円の公民館、市民講座において紙芝居上演の指導を行い、紙芝居の新たな展開として箕面てづくり紙芝居まつり・コンクールの立ち上げに尽力し、多くの紙芝居関係者に大きな影響を与えました。阪本は紙芝居を絵で芝居をする絵芝居であると称し、紙芝居に新たな芸術性をもたらす革新運動に取り組んでいきます。

本展では紙芝居の源流とされるのぞきからくり、錦影絵（写し絵）、人形芝居である立絵から現在のスタイルとなる戦前、戦後の街頭紙芝居、教育紙芝居、国策紙芝居、1980年代から盛んになる手づくり紙芝居、そして紙芝居の新たな活用とされる高齢者向け紙芝居や介護紙芝居まで、紙芝居の歴史をたどるとともに阪本一房の紙芝居への思いに迫ります。



紙芝居「風」 作・画 ふるた加代 脚色 拍子木

オープニングイベント（開会式&展示解説）

無料観覧日

10月12日（土）午後1時～2時

会場：2階講座室（申込不要）

講演会

いずれも定員：120名（申込不要） 会場：2階講座室

①10月12日（土）午後2時30分～4時

「なぜ高齢者向け紙芝居は生まれたのか
—介護現場と手づくり紙芝居の出会い—」

松村康貴氏（くるんぱ代表）

②11月3日（日・祝）午後2時～3時30分

「出口座から新しい芸術としての紙芝居まで」

堀田穰氏（京都先端科学大学名誉教授）

③11月24日（日）午後2時～3時30分

「隠された子どもの空想力を刺激する
阪本一房さんの紙芝居の魅力

—キッチンカーのようにどこへでも届けられる出張演劇—」

村田利裕氏（京都教育大学名誉教授・京町家まち美術館館長）

④10月20日（日）午後2時～3時30分

歴史講座「紙芝居の歴史」 藤井裕之（当館学芸員）

人形劇の実演と講演

会場：2階講座室

10月14日（月・祝）午後2時～3時30分

「実演と阪本一房さんの思い出
—脚本のつくり方・人形つくり・演出—」

渡邊千芳氏（人形劇団せっぽく座）

定員：120名（申込不要）

のぞきからくり上演

会場：特別展示室（観覧料が必要）

11月10日（日）てづくり紙芝居館

大人向き「地獄極楽」

①午前11時～11時15分

②午前11時30分～11時45分

子ども向き「へっぽこ忍者危機一髪！」

③午後2時～2時15分

④午後2時30分～2時45分

定員：各回10組 要申込（多数抽選） 申込メ切 10月29日（火）必着

錦影絵上演

会場：2階講座室

11月17日（日）午後1時30分～2時30分

さくらしなみ ひよい とぶくろ

「桜白波憑依豆袋」ほか（錦影絵池田組・植田家錦影絵プロジェクト）

定員80名（申込不要）

紙芝居上演

いずれも定員：100名（申込不要） 会場：2階講座室

①10月19日（土）午後1時30分～2時30分

ピーマンみもと氏・杉山尚輝氏

「午前1時の集会」「みいちゃんのさんぽみち」

「黄金バット」「ひよこちゃん」ほか

②11月2日（土）午後1時30分～3時

柿本香苗氏・高島公子氏（元出口座）

「月の光でさらさっしやい」「かっぱのめだま」ほか

「阪本一房と紙芝居の思い出ばなし」

③11月9日（土）午後1時30分～2時30分

紙芝居サークルちようちょ

「まちがいさがし」「ポンポコ歌劇団」ほか

紙芝居ワークショップ

会場：2階講座室

11月9日（土）午前10時30分～12時

「紙芝居をつくってみよう」紙芝居サークルちようちょ

*4コマ・穴あき紙芝居をつくります

定員15名 要申込（多数抽選） 申込メ切 10月29日（火）必着

特別館長ギャラリートーク

会場：特別展示室（観覧料が必要）

11月4日（月・休）午後2時～3時

中牧弘允（当館特別館長）

クイズラリー

会場：特別展示室（観覧料が必要）

10月13日（日）・19日（土）・26日（土）・27日（日）・11月2日（土）・16日（土）
午後1時30分～3時 吹博の会

イベント申込方法

吹田市役所ホームページの電子申込システム
（9月20日より受付）か、はがき、FAXにイベント
名、時間、参加者全員の氏名、郵便番号、住所、
電話番号を記入のうえ締切日までに博物館へ



イベント名で検索

吹田市電子申込システム

交通案内

●JR岸辺駅下車北口から/徒歩20分 ●JR吹田駅北口・阪急吹田駅から/千里中央ゆきバス4系統「紫金山公園前」下車徒歩5分、五月が丘南ゆきバス（循環）「五月が丘西」下車徒歩7分、桃山台駅前ゆきバス「佐井寺北」下車徒歩10分 ●阪急南千里駅から/JR吹田ゆきバス「佐井寺北」下車徒歩10分 ●北大阪急行千里中央駅・阪急山田駅から/JR吹田ゆきバス4系統「紫金山公園前」下車徒歩5分、JR吹田ゆきバス12系統「岸部」下車徒歩10分 ●お車の場合は、五月が丘方面からお回りください。（吉志部神社側からは車は進入できません。）道路案内では博物館駐車場前の「吹田市立佐井寺中学校」を目的に設定してください。

吹田市立博物館
SUITA CITY MUSEUM
〒564-0001 吹田市岸部北4丁目10番1号

TEL 06-6338-5500 FAX 06-6338-9886

*電話のおかげ間違いにご注意ください。
<https://www.city.suita.osaka.jp/museum>

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



このチラシは、12,000枚作成し1枚あたりの単価は4.9円です。
環境に配慮した用紙と植物油インキを使用しています。

